

主催

柏市

社会福祉法人
千葉いのちの電話

第21回 自死遺族支援公開講演会

悲しみの淵から

「悲しみを支える」とは何でしょうか？一緒に考えていきましょう。

1970年代の半ばから、末期の状態にある方やその家族、遺族の話を伺ってきました。普段の生活の中で、みなさまは「悲しみ」や「痛み」ということをどのように意識されているのでしょうか。長年にわたり、死別や喪失を体験した方たちのお話を伺うなかで、私は「悲しみはやさしさ」という実感を持つようになりました。悲しみは比べられるものではなく、その人の人生そのものだと思います。亡くなった原因、死別からの年月など、悲しみの様相も様々ですが、遺族の方達の証言を中心に、悲しみを支えるとは何かについて考えていきたいと思います。

講師紹介



[わかばやし かずみ]立教大学大学院 教育学専攻修士課程修了。ミネソタ大学「死の教育と研究センター」に研究員として留学。IWG(死と遺族)-生きる場の教育学-(ナカニシヤ出版)「死別の悲しみを超えて」(岩波現代文庫)「亡き子へ-悲しみを超えて綴るいのちへの証言」(岩波書店)「自殺した子どもの親たち」(青弓社)「デス・スタディ」(日本看護協会出版会)「シシリー・ソングラス 近代的ホスピスの創始者」(翻訳)(日本看護協会出版会)他。「ちいさな風の会」世話人。

平成28年 **9月3日** 土
13:30~15:00 (13:00開場)

講師 **若林 一美**氏 (立教女学院短期大学学長)

場所 **ウェルネス柏 4階研修室** 定員 **70名**
(柏市柏下65-1) ※駐車場有り (先着順)



- JR柏駅東口より徒歩30分
- JR柏駅東口から慈恵医大病院行バスで「柏ふるさと公園入口」下車、徒歩3分
- JR北柏駅南口より徒歩20分
- JR北柏駅南口から慈恵医大病院行バスで終点下車、徒歩7分

[お問い合わせ・申込]

お申し込みは電話・FAX・Eメールで受け付けております。
●参加希望日 ●お名前 ●電話番号 ●参加人数をご連絡ください。

TEL: 043-222-4416

FAX: 043-227-6911

(受付/月~金 9時~17時)

E-mail: ll-chiba@chiba-inochi.jp

社会福祉法人



千葉いのちの電話

〒260-0012 千葉市中央区本町3-1-16
URL <http://www.chiba-inochi.jp>

千葉いのちの電話 **043-227-3900**
相談電話 (24時間受付/年中無休)

FAXでのお申し込み	お名前(代表者)	ご住所	電話番号	参加人数
043-227-6911		〒	()	名
2016年9月3日 柏市公開講演会				